

まな ちいき いべんとあんない  
**「学べる地域」さくらもと・イベント案内**



昨年秋、敗戦直後、混乱する旧満州（中国東北部）で、満蒙開拓団の幹部から指示を受けて旧ソ連兵に「性接待」をした…。90歳前後に元団員女性たちの告白が世に衝撃を与えたのは昨年秋です。当時何があったのか、まだまだ私たちが知らなければならないことがたくさんあります。満蒙開拓団の実態を明らかにした「望郷の鐘」の上映にご参加ください。

ふれあい館識字学級で学ぶ  
 猿田勝久さんから発言いただきます  
 猿田さんは、川崎大空襲後、山梨に疎開し、国の満州移民政策により1歳の時に満州にわたりました。そして、中国人養父に育てられ、残留邦人として永住帰国され、川崎で暮らされています。満州移民政策で辛酸を嘗め尽くした生活を余儀なくされた事実を発言していただきます。

**ふれがくしゅうかい プレ学習会**  
 ほとんど知られていない  
 「植民地朝鮮からの満州移民」  
 7月12日(金)午後6時半～ ふれあい館  
 講師：樋口雄一氏(歴史家)  
 「国策」として荒れ地満州に集団移住させられ、「防壁」とされた人々の存在の事実を学びます。(申し込み不要)

日時：第1回 2019年7月19日(金)午後6時半～  
 第2回 7月20日(土)午後2時～  
 場所：在日大韓基督教会川崎教会 (桜本1-8-22)  
 参加費：前売り 1000円 (電話予約可能) 当日売り 1200円

お電話にて、ご予約いただければ前売り券を受付にてお取り置きします。

お問い合わせ 080-4656-6014 [miura@seikyu-sha.com](mailto:miura@seikyu-sha.com)



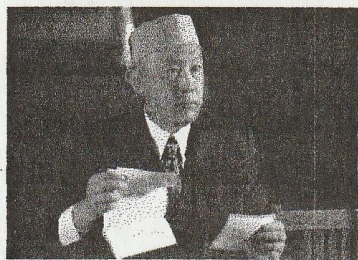
映画の冒頭で「国家が総力を挙げて作り上げる大きな嘘は、いつの時代でも見破ることは容易ではない」という字幕が映し出されます。

映画『山本慈昭「望郷の鐘」満蒙開拓団の落日』は、昭和20年5月に満蒙開拓団の教師として満州に渡り、8月9日のソ連参戦の中で妻子を失い、自らもシベリア抑留を経て帰国し、中国(旧満州)に残された残留孤児、残留婦人救出に生涯をかけた故山本慈昭師(長岳寺住職)の真実の物語です。

国策によって、27万人以上の人々が満州に開拓移民等として渡り、敗戦によって死の逃避行といわれるような、人間としての極限状況の中で多くの人々が犠牲になりました。

戦後70年戦争への記憶が薄れてしまっている今こそ、普通の国民が、戦争の被害者でもあり、加害者になってしまった満蒙開拓の現実をこの映画を通して知っていただきたいと思います。

主演の内藤剛志さんや子どもたちの熱演で素晴らしい映画となっています。(岡庭一雄・前阿智村長)



この映画に込めた思い 山田火砂子監督

私はちょうど軍国主義国家の日本の中で育ちました。一九四五年一三歳の頃、東京大空襲に

あい、本当の戦争の怖さを目の当たりにしました。本能的に逃げていくだけで、私は死んだも同然でした。この体験は昨日のことのように覚えていきます。

今、この事実が忘れさらられようとしています。これは私が、私たちが今、後世へ伝えなければならぬことなのです。そして、そんな時に会ったのが、この「望郷の鐘」だったのです。

私は信じられませんでした。昭和二十年の五月一日に満州に行く。日本は後三ヶ月で負けてしまうのに、なぜこんなことになってしまったのだろうかと思いました。この時から、この作品は私が映画化するのだと決めていました。

私は、今回戦争映画を作ったのではなく、平和映画を作りました。もつと悲惨なこともたくさんあるのですが、私は辛すぎてこれが精一杯でした。私は、この作品を今だから作るべき作品、今だから皆で観る作品だと思っています。どうかこの作品が一人でも多くの人の元に届くことを願っています。

次回作は三浦綾子原作「母」を製作いたします。応援宜しくお願い致します。



日本PTA全国協議会特別推薦 長野県社会福祉審議会児童福祉専門分科会推薦

製作・現代ぷろだくしょん 2014年 / 日本 / 102分・ビスタビジョン / カラー / [http://www.gendaipro.com/bokyo\\_new/index\\_top.html](http://www.gendaipro.com/bokyo_new/index_top.html)

日時:第1回 2019年7月19日(金)

午後6時半～

第2回

7月20日(土)

午後2時～

場所:在日大韓基督教会川崎教会  
(川崎区桜本 1-8-22)

参加費:前売り 1000円

当日売り 1200円

お電話にて、ご予約いただければ、  
前売り券を受付にてお取り置きします。

お問い合わせ 080-4656-6014

[miura@seikyu-sha.com](mailto:miura@seikyu-sha.com)

